超関数の台

1

記号 1.1. $T\in \mathcal{D}'(X)$ を適当な $A\subset \mathbb{X}$ で局所テストするとは、任意の $\mathrm{supp}\varphi\subset A$ を満たす $\varphi\in \mathcal{D}(X)$ でテストすることをいう.

定義 1.2. $T\in \mathcal{D}'(\mathbb{R}^n)$ とする. T は、開集合 $U\subset \mathbb{R}^n$ で、任意の $\mathrm{supp}\varphi\subset U$ である $\varphi\in \mathcal{D}(\mathbb{R}^n)$ に対して $T\varphi=0$

を満たすものが存在するとき, U上で0であるという.

注意 **1.3.** つまり, U 上で局所テストして 0 であれば, U 上で 0 という.

定義 1.4. (超関数の台).

$$\mathcal{U} \coloneqq \{U \subset \mathbb{R}^n \mid U \text{ は開集合}, T \text{ は } U \text{ 上で } 0\}$$

と定め,

$$\mathbb{R}^n \setminus \bigcup_{U \in \mathcal{U}} U$$

をTの台という.